

## 登米市教育委員会会議録

会議の名称	平成27年第12回登米市教育委員会9月定例会議	
開催日時	平成27年9月29日(火)	
	午後 1時30分 開会	
	午後 3時15分 閉会	
開催場所	登米市中田庁舎2階201会議室	
教育長氏名	教育長	佐藤信男
出席委員氏名	委員	畠山信弘
	委員	橋 智法
	委員	小野寺範子
	委員	大久保 芳彦
欠席委員	なし	
傍聴者	なし	
事務局職員氏名	理事兼教育部次長	高橋 秀広
	学校教育管理監	小野寺 文晃
	参事兼教育総務課長	伊藤 隆敏
	教育企画室長	岩淵 公一
	学校教育課長	永浦 広巳
	生き生き学校支援室	菊 祐二郎
	生涯学習課長	佐藤 嘉浩
	文化財文化振興室長	佐藤 貞光
書記	教育総務課 課長補佐	伊藤幸太郎
議題	報告第17号	一般事務報告について
	報告第18号	専決処分の報告について(平成27年度登米市一般会計補正予算(第5号)に対する意見聴取について)
	議案第46号	登米市市立幼稚園・保育所再編方針(案)について
会議結果	報告第17号	承認
	報告第18号	承認
	議案第46号	決定

議題・ 発言・ 結果	佐藤教育長	<p>(開会 (午後 1 時 3 0 分))</p> <p>ただ今から、平成 2 7 年第 1 2 回登米市教育委員会 9 月定例会議を開会します。開会時間は午後 1 時 3 0 分とします。</p>
	佐藤教育長	<p>前回の会議録の承認を求めます。</p>
	伊藤教育総 務課	<p>(8 月 2 1 日定例会議及び 9 月 9 日開催の臨時会議会議録を説明)</p>
	佐藤教育長	<p>会議録の説明が終わりました。この内容について御異議ありませんか。</p>
		<p>「なし」の声あり</p>
	佐藤教育長	<p>御異議がないものと認め、承認することとします。</p>
	佐藤教育長	<p>会議録署名委員の指名を行います。 教育長から指名してよろしいでしょうか。</p>
		<p>「はい」の声あり</p>
	佐藤教育長	<p>御異議がないようですので、1 番畠山委員、2 番橋委員にお願いします。</p>
	佐藤教育長	<p>日程第 1、報告第 1 7 号「一般事務報告について」を上程します。「教育長の一般事務報告について」、報告いたします。</p>
		<p>(一般事務報告について、平成 2 7 年 8 月 2 1 日から平成 2 7 年 9 月 2 8 日までの会議・行事出席状況やその概要などについて、別紙資料 1 に基づき報告する)</p>
	佐藤教育長	<p>一般事務報告が終わりました。この件について御質問はありますか。</p>
	大久保委員	<p>9 月 1 3 日の中田町上沼の八幡神社秋季例祭で、獅子頭の交代があったことですが、これは昨年度に登米市指定有形文化財に指定されたことと関係はあるのでしょうか。</p>
	佐藤教育長	<p>今回は、3 代目の獅子頭ということになります。初代のものも保存されています。古いものは非常に重くて、獅子舞をするにも大変だったようです。文化財指定を受けた獅子頭は、普段は使われていないものとなります。</p>
	大久保委員	<p>市指定有形文化財の指定を受けた獅子頭の保管は、どのようになりますか。</p>
	佐藤文化財 文化振興室	<p>保管につきましては、所有者であります八幡神社で、保管されることとなります。</p>

議題・ 発言・ 結果	長	
	佐藤教育長	ほかに御質問はありますか。
	佐藤教育長	御質問がないようですので、報告第17号「一般事務報告について」は、報告のとおり承認することに御異議ありませんか。  「異議なし」の声あり
	佐藤教育長	御異議がないようですので、日程第1、報告第17号「一般事務報告について」は、報告のとおり承認することとします。
	佐藤教育長	<b>日程第2、報告第18号「専決処分の報告について（平成27年度登米市一般会計補正予算（第5号）に対する意見聴取について）」</b> を上程します。 事務局から説明をお願いいたします。
	高橋教育部 次長	（議案を朗読）
	伊藤教育総 務課長	（8月の教育委員会定例会議のその他で説明済みのため、改めての説明は省略）
	佐藤教育長	このことについて、御質問はありますか。
	畠山委員	この6月補正につきまして、市議会でどのような質問がありましたか。
	佐藤生涯学 習課長	市議会本会議の中では質問はありませんでしたが、教育民生常任委員会では、指定管理委託料の積算間違いがありまして、補正予算計上について説明を行いました。 指定管理委託料の性格を考えると、補正予算の要求はあり得るのかという質問を受けました。 指定管理料積算の手順として、教育委員会側から受託者側へ指定管理料の積算のための計算書を提示します。それに基づき、指定管理受託者側で請負額を積算することとなります。ところがこの委託料積算のための計算書に間違いがあり、指定管理受託者側に不利益になるため信義則から、補正予算に計上した旨を説明し、了解を得たところです。
	畠山委員	指定管理料は、教育委員会から請負額を提示することとなるのですか。
佐藤生涯学 習課長	指定管理料の積算は、教育委員会からこのような内容で積算されることとなりますというものを示しまして、それに従って指定管理施設の受託者側で計算してもらうこととなります。	
畠山委員	同じ公民館でも指定管理料の人件費が違っているのは、どのような理	

議題・ 発言・ 結果		<p>由ですか。</p>
	佐藤生涯学 習課長	<p>人件費については、例えば、職員の経験年数が多い場合、その職歴・経験年数によって加算があったり、また社会教育主事の資格を有しているなどの面からも有資格者の手当として加算されています。</p>
	大久保委員	<p>指定管理受託者側で、不慮の出来事、例えばグラウンドを貸したところ雨天のためグラウンドや芝が傷んだりした場合など、指定管理料の中から修繕費用を支出することとなるのですか。それとも想定されなかったものについては、別途対応することにできるのですか。</p>
	佐藤生涯学 習課長	<p>修繕を必要とすることとなった場合の対応については、指定管理料の中に年間20万円の修繕料が設定されていますので、それで対応することとなります。また20万円を超えた場合は、協議を行い修繕等の対応をしていくことになります。</p>
	佐藤教育長	<p>ほかに御質問はありますか。</p>
		<p>「なし」の声あり</p>
	佐藤教育長	<p>御質問がないようですので、報告第17号「専決処分の報告について（平成27年度登米市一般会計補正予算（第5号）に対する意見聴取について）」は、報告のとおり承認することに御異議ありませんか。</p>
		<p>「異議なし」の声あり</p>
	佐藤教育長	<p>御異議がないようですので、日程第2、報告第17号「専決処分の報告について（平成27年度登米市一般会計補正予算（第5号）に対する意見聴取について）」は、報告のとおり承認することとします。</p>
	佐藤教育長	<p><b>日程第3、議案第46号「登米市市立幼稚園・保育所再編方針（案）</b></p>
		<p><b>について</b>を上程します。</p>
		<p>事務局から説明をお願いいたします。</p>
	高橋教育部 次長	<p>（議案を朗読）</p>
	岩淵教育企 画室長	<p>（議案内容を別添資料に基づき説明）</p>
	佐藤教育長	<p>説明が終わりました。御質問はありますか。</p>
	小野寺委員	<p>佐沼幼稚園で4、5歳児の預かり保育事業の拡大として、夏休みや土曜日の受け入れも実施するとのことですが、佐沼地区には東佐沼幼稚園もあります。幼稚園児の入園が、佐沼幼稚園に偏り佐沼幼稚園ばかり、園児が多くなってしまい、東佐沼幼稚園の園児が少なくなってしまうという可能性はないでしょうか。</p>

<p><b>議題・ 発言・ 結果</b></p>		<p>また、民営化に移行するときに新しく法人の募集を行うとのことですが、対象地域を登米市内に限定するのか、全国から募集するのか教えてください。</p>
	<p>岩渕教育企画室長</p>	<p>一点目の佐沼幼稚園の預かり保育事業の拡大ですが、2人の先生で40人位の枠になるのではないかと考えています。</p>
		<p>子育て支援課で市内全体の待機児童数を把握し、保育所で受け入れを行って、佐沼幼稚園では、なお待機児童となってしまいう園児を優先的に受け入れしていく、そのような制限が伴うものになると思います。</p>
		<p>認定子ども園のような誰でも入れるようなスタイルではなく、28年度はそのような限定のあるものになることを想定しています。</p>
		<p>また民営化に移行するときの法人の募集地域は、登米市内を優先して行うことになると思います。</p>
	<p>畠山委員長</p>	<p>この認定子ども園の制度は、平成18年度から始まっていますが、宮城県内ではまだ10施設で加美町などの公立が多く、東北地方となると私立も多くなっています。</p>
		<p>市の受け入れ体制が整えば、0歳児から預けたい親もいるはずですから、この計画に沿って教育委員会が主体的に改革を進めていってほしいと思います。</p>
	<p>小野寺委員</p>	<p>先生の免許ですが、幼稚園、保育所とも資格を持っている先生もいれば、どちらか片方だけの資格、免許しか持っていない先生もいます。</p>
		<p>認定子ども園に移行する場合、どちらか片方だけの資格しか持っていない先生は、どのような対応となりますか。</p>
	<p>岩渕教育企画室長</p>	<p>認定子ども園に移行した場合でも、暫定的にはどちらかの資格を持っていれば大丈夫です。しかしその後、基本的には、保育士、幼稚園教諭両方の資格を取得してもらうこととなります。</p>
	<p>大久保委員</p>	<p>民営化に移行した場合に、経営者は、経営感覚を持って園の運営を行うようになると思いますし、保護者からは就学前の教育をしっかりしてほしいという願いもあると思います。教育との関わりは、どのようになりますか。</p>
	<p>岩渕教育企画室長</p>	<p>認定子ども園に移行した場合は、所管は福祉事務所の子育て支援課になる予定で話がされています。</p>
		<p>私立幼稚園の現状として、さくら幼稚園などは人気がとても高いようです。幼稚園教育を独自に精査しながら進めているのではないかと聞いています。指導主事訪問のように第三者が入って指導したりすることは、少なくなるとはありますが、私立の幼稚園、保育所とも人気があり、しっかりした教育もされていると聞いています。</p>
	<p>小野寺学校教育管理監</p>	<p>私立、公立とも統一された教育カリキュラムが組まれるのかということかと思いますが、私立、公立とも国の幼稚園教育要領、保育指針に則り運営しなければなりません。これに、各園独自の教育が加味されていくこととなります。民営化されても最低限、教育のレベルは達成できる</p>

<p>議題・ 発言・ 結果</p>		<p>と思います。</p> <p>これに、各園独自の工夫された事業、取り組みが加味され、園の魅力、特色ともなり、人を集める力にもなると考えます。</p> <p>民営化していくことによって、教育のレベルは保ちつつ園の独自性が出せるとなれば、民営化のメリットはあるのかなと思います。</p>
	<p>大久保委員</p>	<p>逆に、園児数が少ないところは人数確保に向けて、色々と努力をしなければならぬ時期がくるのではないかと思います。心配しているのは人気のあるところに、保護者が子どものために学校再編も考えながら市内の別の場所へ移り住むこと、生活圏を変える可能性もあるのではないかと懸念しています。</p> <p>民営化することによって、それぞれの園でサービス、延長保育の在り方など、競争が出てくるのではないかと考えています。</p>
	<p>畠山委員</p>	<p>現在のところ、さくら幼稚園の人気が高く、また、ほかの幼稚園でもそれぞれ需要があることから、安定している状況だと思えます。</p> <p>教育委員会では、困っている保護者のために、園児を預かれる体制づくりを進めてもらいたいと思います。</p> <p>また、教育委員会議案として審議し決定されたもので、陸上競技場や懐古館などのように先送りされているものもありますので、今回の学校、幼稚園再編もですが、早く議会で予算化して次に進めるように期待しています。</p>
	<p>佐藤教育長</p>	<p>ほかに御質問はありますか。</p> <p>「なし」の声あり</p>
	<p>佐藤教育長</p>	<p>御質問がないようですので、議案第46号「登米市市立幼稚園・保育所再編方針（案）について」は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。</p> <p>「異議なし」の声あり</p>
	<p>佐藤教育長</p>	<p>御異議がないようですので、日程第3、議案第46号「登米市市立幼稚園・保育所再編方針（案）について」は、原案のとおり決定することとします。</p>
	<p>佐藤教育長</p>	<p>それでは、次回の教育委員会定例会議の開催日程についてお願いします。</p>
	<p>伊藤教育総務課長</p>	<p>今回は、平成27年10月20日（火）の午後1時30分開催でお願いしたいと思います。</p>
	<p>佐藤教育長</p>	<p>平成27年10月20日（火）午後1時30分から行うことに御異議ありませんか。</p> <p>「異議なし」の声あり</p>

<b>議題・ 発言・ 結果</b>	佐藤教育長	御異議がないようですので、次回の会議の日程は、10月20日(火)午後1時30分から行うことで決定します。  閉会 (午後3時15分)
---------------------------	-------	--